

受付番号	8	受付月日	11月15日
			午前・午後11時17分

東郷町議会議長 加藤 啓二 殿

東郷町議会議員

議席番号15番 氏名 星野 靖江 ㊟

一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問したいので通告します。

記

No. 2 - 1

質問事項	質問要旨	答弁者
1 : 将来に望ましい生活環境づくりについて	<p>第2次環境基本計画が今年度からスタート。今後10年間の環境施策ですが、環境の範囲を「まちづくり・循環・共生・協働」に分類され、町民・事業者・行政が連携し、取り組むこと。としています。</p> <p>(1) 将来に望ましい環境づくりの観点からお尋ねします。</p> <p>①第1次計画の実績から考慮した場合、第2次計画では、温暖化防止対策としてさらに推進すべき事業は。</p> <p>②ゴミの減量化対策とその排出状況の推移と今後の具体的な対策は。</p> <p>③資源回収センターの実績と今後の目標数値の展望とその対応策は。</p> <p>④町全体の緑地帯の現況と今後の推移は。</p> <p>⑤「エコまち法」と身近な緑の保全と創出に関する考えは。</p> <p>(2) 自然環境・都市環境・住環境づくりは10年後、50年後、100年後のまちづくりに重要な要件と考えられます。また、過去の歴史を振り返ってみると、住民の行動半径は随分、広範囲となったが、そこに暮らす人々にとっては周辺の土地の面積ではなく、その仕組みが変化してきた。と思われま。</p> <p>①食生活の多様化や減反政策などによる農業環境整備とまちの将来計画の考えは</p> <p>②地産地消の食文化をとおした他団体との連携計画の推進は。</p> <p>③農業振興と農業委員会とのネットワーク化の考えは。</p>	町長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載する防止対策は

質問事項	質問要旨	答弁者
2：交通事故予防とまちづくりについて	<p>愛知県は全国ワースト1対策として交通事故死者数の減少に向け、予防啓発に努めています。</p> <p>そこで、少子高齢社会を迎え、「人に優しい道路」施策の観点から、安心安全な道路整備と町内循環バス路線「じゅんかい君」路線の安全面についてお尋ねします。</p> <p>(1) 現在の町内道路は、国道・県道・町道ともに、先人たちの鋭意努力もあり、長い年月をかけて整備されてきました。</p> <p>その一方、車道・歩道の確保は、古からの生活に密着した道路形態もあり、随分、複雑であり、歩車道は一体化しています。</p> <p>土地の形状や古の生活道路の要素も含め、暮らしやすい町づくりの観点から、町内道路の危険道路対応をお尋ねします。</p> <p>①交通事故や事故件数の把握方法は。</p> <p>②事故解析データによると、高齢者の交通事故は住み慣れた生活圏内で多発しています。自宅から500m圏内で事故のケースが多いようです。原因は生活道路のため、あまり危険を感じないためでは…。との見方もあります。(夕暮れの事故死者は1時間あたり、13.5人)特に、町内の交通事故件数の多い場所に対する暗さ対策の現況は。</p> <p>③今後の対策目標は。</p> <p>(2) 町内巡回バス路線「じゅんかい君」の交通安全対策についてお尋ねします。</p> <p>①県道和合豊田線に沿った出入り口のあるいこまい館付近は歩行者や車にとって通行道路の形態が複雑と思うが、出入り口付近の誘導アクセスの現況は。</p> <p>②危険回避の緩和と考慮した場合、周辺駐車場からのアクセス改善策として、より安全な歩道の確保と捉えた歩道新設計画は。</p>	町長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。